

採点方法及び採点基準表について

1. 見附市立保育園民営化に係る移管先法人採点方法

(1) 1次審査（事務局）

① 項目1～8は事務局4名による書類審査

※配点について⇒実施している：3点・準備中：1点・していない：0点

※9については決算書等の書類により学識経験者が5段階評価（事務局の点数に加算）

② 100点満点4名合計400点満点のうち、280点以上を合格とする。

③ 2次審査に参考資料として選定委員会へ提供する。※2次審査への直接的な加点なし。

(2) 2次審査（学識経験者・保護代表、市職員からなる選定委員会により審査）

① 選定委員（以下委員）7名が一人600点満点で5段階評価を行う。

② 委員が採点した事業者の内、上位1位と下位1位の点数を除き、残りの委員の合計点数が満点の半分以上を合格基準点とする。

③ 合格基準点は上記②の条件に加え、審査した委員の過半数が300点以上の得点であるものとする。但し、300点以上と未満の者が同数であった場合は、委員長の判断により合否を決定する。

④ 複数の事業者から提案があった場合、最高得点獲得数が多い事業者を第1候補とする。同数の場合は、上位1位と下位1位の点数を除いた上で、残りの委員の合計点数が最も高い事業者を第1候補者とする。

⑤ 上記④で同得点の場合は、委員長の最高得点が高い事業者を第1候補事業者とする。

⑥ 委員のうち保護者代表を1名追加することができるものとする。

⑦ 2次審査は5人以上の委員が出席するものとする。

2. 採点基準表

次頁以降参照

見附市立保育園民営化に係る移管先法人選定 採点基準表

1. 表の見方・採点

No.	評価項目のタイトル	
	合計点	制服・体操着・帽子など日常の園生活で使うもの
		園外保育について(遠足など)
		自主事業に関する提案(地域とのかかわり方について)

No.	評価項目のタイトル	
	合計点	園運営にふさわしい法人の基本理念、考え方を持っているか。
		こども基本法、社会福祉法及び児童福祉法の理念に基づいており、園運営に対して意欲・熱意はあるか

2. 1次審査(事務局・有識者による事前審査項目)

園運営の状況		
1	9	保育計画は作成されているか
		年齢や児童の発達状況に応じて、指導計画を作成しているか
		児童の発達、実際の保育現場について話し合うための会議が定期的かつ必要に応じて開催されているか
特別保育・配慮のいる児童への対応等		
2	18	早朝延長保育を実施しているか
		未満児保育を実施しているか
		一時預かりを実施しているか
		障害児保育(個別指導計画はあるか)を実施しているか
		アレルギー症への対応のため、マニュアルはあるか
		要支援児童の対応として関係機関との連携はできているか
健康及び安全		
3	12	健康管理への取組や考えは十分か
		感染症対策への取組や考えは十分か
		安全計画を策定し実施しているか
		子どもへの虐待防止・対応等の考えは十分か
給食・食育に対する考え方		
4	6	食育の年間計画が作成され実施記録があるか
		児童への食育の取組や保護者へ情報提供を行っているか
保護者への支援・情報提供		
5	9	児童の園での様子を提供しているか
		保護者面談を実施しているか
		園務システム等で保護者との緊急連絡体制は取れているか(メール・斉配信等)
小規模保育の実績及び地域との連携について		
6	6	小規模な保育園の運営実績があるか。(20名前後を想定した保育実績)
		子育て相談等、地域子育て支援を行っているか。
守秘義務・苦情解決		
7	9	守秘義務について明記されたものはあるか
		個人情報の管理について明記されたものはあるか
		苦情解決のための窓口を設置しているか
人材育成		
8	6	職員に研修機会を確保しているか
		経営者だけでなく職員を交えて保育の質の向上や改善の取り組みを行っているか
園及び法人の運営状況		
9	25	法人として健全な運営を行っているか、監査の指摘事項は解決または解決に向け動いているか
		過去3年間の経営状況は健全か、3年連続で損失を計上していないか
		財政基盤の安定化が図られているか
合計	100	

3. 2次審査(選定委員会評価項目)

応募の動機について	
1	<p>60 園運営にふさわしい法人の基本理念、考え方を持っているか。</p> <p>子ども基本法、社会福祉法及び児童福祉法の理念に基づいており、園運営に対して意欲・熱意はあるか</p>
保育目標・保育指針	
2	<p>180 保育指針に基づき、魅力ある保育目標や理念を示しているか</p> <p>各法人の強みを生かした提案となっているか</p> <p>保育計画が保護者の意向を反映するものとなっているか</p> <p>保育内容・指導計画は年齢や成長、園児の特性に応じた適正なもの示しているか</p> <p>地域(地元)への子育て支援、地域との連携や関係性を積極的に取り入れているか</p> <p>情緒の安定した保育の実現に向けた提案となっているか</p>
保育所運営にあたって運営方針の考え方	
3	<p>210 移管後の運営方法</p> <p>法人の人材、施設、ノウハウ等を活用した実効性及び継続性のある提案か</p> <p>サービス向上及び保育の質の向上のための取組か</p> <p>第3次見附市公立保育園民営化等実施計画の課題解決に向けた提案であるか</p> <p>入園児の安定した確保をどのように行い、安定した園経営を継続できる提案となっているか</p> <p>和楽保育園の認可施設移行への考え方</p> <p>認可までのスケジュールがスムーズであり、認可を得るためのコストが最小限の提案となっているか</p> <p>給食提供方法は認可を受けるうえで適切かつ現実的な提案となっているか</p> <p>認可後の運営が、事業者自らが行う活力ある魅力的な提案となっているか</p>
職員配置計画	
4	<p>60 園長(予定者・候補者)として実績や能力を有し、運営に取り組む姿勢や意欲が感じられるか</p> <p>職員の確保計画は適切か。また、経験年数や配置などバランスがとれているか</p>
引継ぎ保育について	
5	<p>60 在園児が継続して在籍できる又はそれに代わる提案となっているか</p> <p>引継ぎ保育が適切に行われる提案となっているか。</p>
保護者からの費用徴収についての考え方	
6	<p>30 制服・体操着・帽子など日常の園生活で使うもの</p> <p>園外保育について(遠足など)</p> <p>自主事業に関する提案(地域とのかかわり方について)</p>
合計	600